

Lion

IWATE



2018. 3

332-B 地区 アクティビティスローガン
かたい絆に思いを込めて、We Serve

岩手県立高田病院より感謝状受賞

ライオンズクラブ国際協会

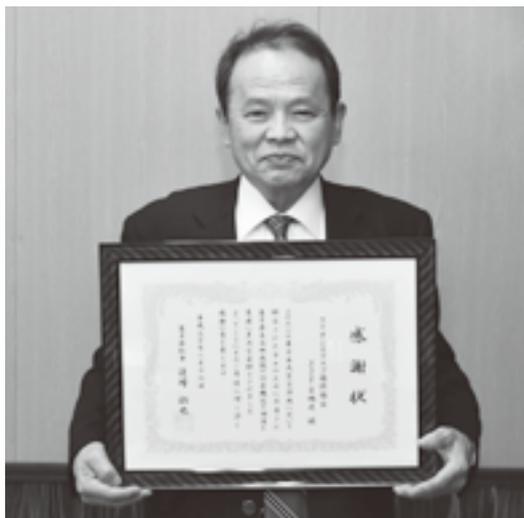
332-B 地区ガバナー L. 森谷 潤

2011年3月11日の震災で最上階まで浸水し、入院患者16人、さらに職員6人の方々が犠牲となった陸前高田市の岩手県立高田病院がこの度、高台に移転し落成式を迎える運びとなり、感謝状贈呈のご案内をいただきましたので会員の皆様を代表致しまして、出席して参りました。

ご承知の通り、ライオンズクラブ国際協会、並びにLCIFでは先の大震災の直後から被災地に対して献身的な支援を続け、経済的な援助としては東北沿岸部被災地全体で19億円に、また、私共332-B地区内では、ほぼ3億円にも上るものとされております。

新高田病院はこの3月1日から診療開始となりましたが、それに先立ち、2月16日の落成式となったものでございます。

高田病院に対してのLCIFの支援の内容は、医療関係者から強く要望があった眼科診療機械を始め各種医療器械、そして患者輸送車などであり、医療機関を失った直後の一番大変な時にライオンズクラブからの力強いご厚情には心から感謝致しますとの、お言葉をいただきました。達増県知事から感謝状をいただいた時にはライオンズクラブ会員として、心から晴れがましいものがありました。会員の皆様方から集められた浄財がこのような形で被災地や社会に還元されるという意味で、大きな感動を覚えましたのを茲にご報告致します。



夏期YCE来日生紹介 受け入れてみませんか!!

2018年 夏期YCE来日生 フランス人の男の子をB地区で受け入れることになりました!

滞在期間は、2018年7月9日(月)~7月31日(火)の予定。
担当窓口より「自ら日本で学びたいと意欲のある子です」と推薦いただきました。

YCE事業としての派遣・受け入れは、1年の中で春期・夏期・冬期と3回あります。この夏の派遣は、盛岡観武LCがスポンサークラブとなり、シンガポールへ1名派遣します。派遣、受け入れともにクラブのアクティビティとなります。

皆さんのクラブの年間行事予定に取り入れていただけるよう是非、ご検討ください。



Paris le, 12 décembre 2017.

Hello my name is Antoine Brot, I am fifteen years old and I live in Paris with my parents in the fifteen district near from Montparnasse tower and Vaugirard.

My mother's name is Céline, she is 48 years olds and she works in a famous french Jazz Magazine (Jazz Mgzazine).

My father is 53 years old and he is a lawyer.

We have also two cats, a guiny pig and a red fish.

My school is in 6th district (Notre Dame de Sion).

I love drawing, painting an some special effect.

I love to see my friends.
I don't like sports.

I want to go to Japan because I love this Culture, his Arts and his Story.

I traveled in United Kingdom twice and Italy, Turisia. I love to meet differents persons so I hope we get along well



Antoine Brot.

ク/ラ/ブ/紹/介

時代に合わせて地味に「和賀らしく」

2R2Z L. 中野 厚 (和賀LC幹事)

当クラブは、県下13番目のクラブとして、1966年の結成以来、奉仕の精神『ウイ・サーブ』の下、献血推進・青少年健全育成・障害者福祉・環境整備など地域に根ざした奉仕活動を継続的に展開してまいりました。

本年度は、会員10%増強を最重点目標にかかげ、72名(正会員30名・賛助会員6名・家族会員36名)でスタートしました。メンバーの積極的なお声掛けにより現在5名の入会がありますので、残り4か月達成に向けて鋭意努力してまいります。

東日本大震災から7年が経過しましたが、多くの課題を抱えながらも、被災地は希望を信じ前へ進んでおります。発災の年の12月に、大阪南ライオンズクラブと姉妹提携を結ばせていただき、以来合同で大槌地区への復興支援事業を継続してまいりました。「三陸海の盆」に「鬼剣舞」奉納、蛸の浦小学校児童大阪へ招待、大槌・釜石買い物ツアー、大槌児童夏油高原招待、大槌キッズコースあぐどまめへ童謡歌集・ハンドベル寄贈等であります。今年度は、和賀ライオンズクラブ単独で、12月23日に移動例会とし大槌を訪問させていただきました。途中釜石鉄のミュージアム近くにある震災で亡くなられたクラブ会員の慰霊碑を訪ね、参拝を致しました。



あぐどまめコンサートへプレゼント持参

次に、2016年4月に小中一貫校として開校した大槌学園を訪問し、図書購入費用を寄贈させていただきました。校舎内を見学しましたが、町産木材が使われ、体育館も二つありゆったりとしたスペースで非常にあたたかみを感じる素晴らしい学校でありました。次に、CN50周年のアクションとして出演いただきました「あぐどまめ」クリスマスコンサート会場へ向かいました。初めに、昨年友好クラブ締結を結びました大槌ライオンズクラブの皆様と昼食会をし、4月桜の花見を兼ねた合同移動例会を開催する事を決定しました。会場は両クラブメンバー含め150名程のお客様で満員になりました。総勢30名の子供たちによる童謡唱歌、ハンドベル演奏、童話に合わせての合唱等約2時間の素晴らしいコンサートを拝聴させていただきました。ク

ラ
ブからは、出演・来場の子供たちへクリスマスプレゼントを手渡し、御礼をさせていただきました。

今後も、伝統の「和賀らしく」で活動を展開してまいります。



大槌学園図書購入資金贈呈



釜石 慰霊碑参拝

ク/ラ/ブ/紹/介

田野畑ライオンズクラブ300回記念例会に参加して

5R1Z L. 澤田 三夫 (陸中宮古LC会計)

去る2月22日ホテル羅賀荘で田野畑ライオンズクラブ300回記念例会が行われ、陸中宮古LCが田野畑LCを18年前にスポンサーしたご縁で当時のエクステンション委員長の佐藤昇Lと一緒に参加しました。

佐藤昇Lは挨拶の中で熊谷Lを初代会長に推した時「夜打ち朝掛け」の戦法で口説いた時のエピソードを話したり、菊池郵便局長を会員に勧誘していた頃世間話しの最中、局長に「田野畑は過疎ではあるが、ライオンズクラブのようなものを作って心の過疎になってはならない」と言わせたエピソード等を話された。

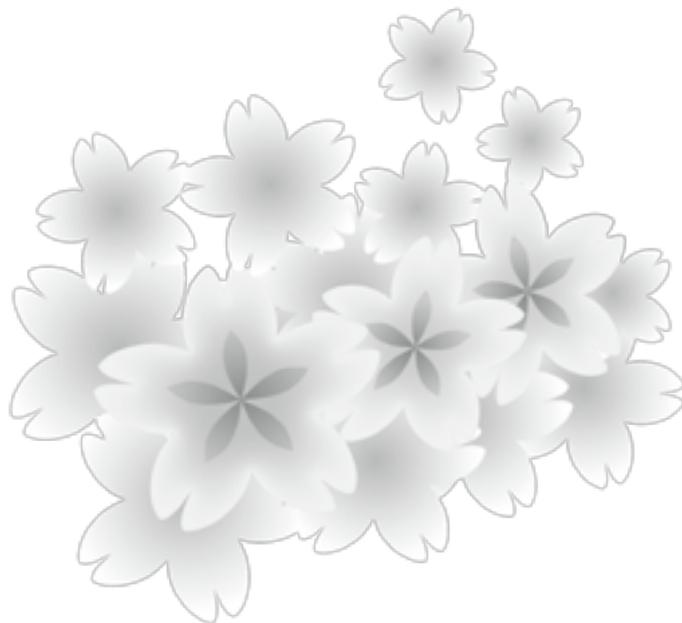
私は安藤L(退会)とガイディングライオンという事でチャーターナイトを迎えるまでの間、約6ヶ月位田野畑に通って例会のやり方等ガイディングしました。中山ゾーンチェアパーソンは熊谷

初代会長が認証伝達式の記念に寄贈した「友愛」の石碑に魅了されて入会されたと聞いた。縁とは不思議なものである。

会食中にも田野畑LCの佐藤Lや、小野寺Lにチャーターメンバーも少なくなり顔ぶれも大分変わってきたと話されていたが、旧知のライオンが少なく感じ、名司会者の佐々木菊三郎Lに現会長はチャーターメンバーではないでしょうかと聞いたら、震災後に入会された方であると聞いた。

帰りは田野畑発8時頃の最終便に乗り、客席の肘掛けに頭を傾け酔いを醒ましていたら、いつしか18年前ガイディングをしていた頃を思い出していた。

爾来、久慈LC等に出向いた時でも三鉄の最終便に乗ると、ふと昔の田野畑LCをガイディングしていた頃を思い出す。





会員拡大 —純増10%達成に向けて—

会員増強の取り組みについて

L. 鈴木 穂嘉実 (平泉LC幹事)

この度の会員増強にあたり平泉ライオンズクラブとしては、2月1日付けで2名の正会員が入会し、純増10%目標は達成できましたが、332-B地区としては退会者が多く残念な結果となりました。次年度もまた会員増強というプレッシャーが付きまとうと思いますが、会員数が少ないクラブは、なかなか難しい面があります。私ども平泉ライオンズクラブでも、一時会員が増えたと喜んではいられません。平泉町の場合は企業も少なく、人口8千人弱の町では、限界があります。毎年人口が減少しているのが目立ち、ただ単に会員増強だけではなく、もう一度足元を見直してみる必要があると思います。身の丈に合った地道なアクティビティと、その奉仕活動を通して地元にライオンズクラブの活動を宣伝し、理解を広める。そして、まずは地域の優れた人物に、賛助会員になって頂くこと、賛助会員はライオンズへの入り口と考え、会費は月2000円程度としてはどうか。

それから、正会員の勧誘については定年退職者に幅広く声を掛け、趣味や酒飲みの席で説得するのが一番かな？

女性会員増強については、女性の感性を引き出した魅力的なアクティビティにし、会費は国際

会費と複合、地区費のみの最低限の会費として、クラブ費についてはその都度徴収としてはどうか。意外とライオンズクラブの会費は一般の方から高く思われているので、会費を低く抑えることによって、入会しやすくなるのかなーと思います。

最後になりますが一番大事なこと、せっかく入会したメンバーに対し、特にスポンサーライオンは、とことん付き合い信頼関係を保ち、退会しないようにこまめに面倒をみてやるのが肝要であると思います。これからも会員増強に引き続き取り組んでまいりたいと思いますので、332-B地区のみなさん共に頑張りましょう。



新入会員入会式



知的障害施設での収穫祭模擬店



平和ポスタークラブ内表彰



会員拡大 —純増10%達成に向けて—

40年の歴史に思う

L. 武政 美紀子 (東和猿ヶ石LC会長)

1979年4月、花巻東ライオンズクラブのスポンサーにより結成した我がクラブは本年10月40年目を迎えますが、この節目を記念する行事について何ができるかいろいろ議論を重ねてきました。

少ない会員では何も出来ない、行事の後クラブは続くのか、「桜香の森」は誰が守るのか。今年40年の節目にして難しい課題に取り組んでいます。

◇クラブの盛衰

この40年の歴史を振り返りますと、ピークであった平成14年には会員42名を数え、小さな町でもライオンズクラブは地域から信頼されていました。

また、日露戦争開戦時の特務機関員として命を奉じた横川省三、沖貞介の縁で長崎県の平戸ライオンズクラブと姉妹提携を結びました。

バブルがはじけ景気が後退し始めると商店の閉鎖が続き、この街をけん引してきた名士は経済理由

からクラブを引退すると、俺も俺もと退会者が続き平成20年には24名まで半減。現在正会員11名の小規模クラブになりました。

◇クラブ改革をめざして

クラブ活性化を目指し、平成20年改革委員会をつくり組織・例会・会費について検討を重ねた結果、事務局任せの三役・形式的な例会などを改善すべきと指摘され、以来、楽しい例会を目指してきました。

最近では、2月の厄払い祈禱、3月3日には移動例会と称し山田町の震災復興を視察、織笠漁港ではカキ・ホタテ・毛ガニを頂きながら養殖漁師と懇談してきました。

最後に、いまだ途上の「桜香の森」をどうするか。35周年記念に造成して以来、毎年小学生の卒業記念に植えた桜が一斉に咲くまで、草刈りを続けようと固い契りを結びました。



桜香の森卒業記念植樹会
(2017年10月)



植樹会場整備 (2017年10月)



桜香の森ツツジ植栽
(2017年5月)



会員厄払い祈禱 (2018年2月)



山田町復興視察「漁師小屋で移動例会」
2018年3月3日



山田町織笠漁港「養殖業者と懇談」



会員拡大 —純増10%達成に向けて—

会員数の確保について(提言)

L. 中村 均 (盛岡不來方LC会長)

今年度、我がクラブは結成55周年を迎えることが出来ました。これも偏にチャーターメンバーはじめ、諸先輩ライオンの尽力の賜物と感謝を致したい。

さて、我がクラブの会員数は毎年度大きな変動がなく40名前後で推移しております。

会員の所属先は、地元企業の経営者及び管理職と県外企業の支店長及び管理職と大きく2分することができ、企業社員の会員は人事異動及び定年退職等の事由により退会するが、企業のご理解で後任者を会員として入会いただき、結果、会員数に大きな増減がなくクラブ運営が行われているものと思っております。

地元企業の代表者や後継者が退会した場合、同じ企業から次の入会者には至らないことが多く、新たな入会者探しに苦慮している現実があることから、県内外の公益性のある企業若しくは大手企業との取引や個人的なお付き合いを通して、役職員等の入会活動に取り組まれてはいかがでしょうか？

B地区内の全クラブで取り組みが出来得る案ではないことは理解しておりますが、退会者の次の入会者に繋げることが出来れば、大幅な会員増

強には繋がらなくとも、安定して会員数を維持する大きな要因にはなります。

また、人事異動などにより会員が入れ替わることで、「ウィサーブ」の精神やクラブ運営等について例会や奉仕活動を通して教え、真のライオンに成長させ、また自らも成長出来る機会に恵まれていることを実感することもあります。

最後に、会員は各々が会員増強の意識を持って活動していますが、特に地区名誉顧問L.相原文忠は仕事上の関わりや個人の幅広い人脈を活かして各企業に入会のお願いに奔走、スポンサーすることで会員の増強、維持に大きく貢献していることを、この紙面をお借りしご紹介致します。



クリスマス献血キャンペーン



入会式・ライオン帽の授与



新年例会



ライオンズクラブ4R2Z 4クラブ交流ボウリング大会

報告ライオンいわて編集局

3月4日（日）暖かいというより少し暑いくらいの好天気の日、気仙沼市さくらボウルに於いて、4R2Zの4クラブ交流ボウリング大会が行われました。ガバナー始め、各クラブから20名の腕自慢?が参加し2ゲームにより競い合いました。

それぞれ昔取った杵柄で我こそはとチャレンジしましたが、何分日頃の運動不足がたたわりボールを投げて転倒する人が続出……。怪我をしなければいいかと心配する中、もっと右、もっと左と応援が入り、悪戦苦闘しながらの往年の選手が多く、それでも和気あいあいと和やかな内に無事終了しました。

終わってからの表彰式と懇親会はキャピタルホテルにて行われました。ゾーンチェアパーソンL. 熊谷又吉が「10年ほど前にこのような交流大会を行ったときとても楽しかったことを思いだし企画した」と挨拶し、We Serve。そして表彰式。優勝は昔ボーリングが盛んだっころパーフェクトを達成したという大船渡LCのL.栗村安弘でした。その後、ZCより商品提供で抽選会などがあり楽しい中で時間の経つのも忘れて懇親を深め合いました。

それぞれ明日の足腰の痛みを心配しながらライオンズロアをして閉会となりました。



出番待ち



ZC. L.熊谷又吉が挨拶



表彰式後の懇親会



サウスポーの名手? L.新沼 哲



優勝の L.栗村安弘



団体賞代表で L.佐々木初雄

7年が過ぎて—

ライオンいわて編集局



平成30年の3月11日。7年前のあの日とは違って暖かな陽気に恵まれたこの日、集まった12名の会員と、L.森谷潤ガバナー夫妻を迎えての献花式となり慰霊碑を磨いたり、周辺の掃除を行った後、亡くなられた地区23名のメンバーに語りかけながら献花をし、ご冥福を祈りました。

このライオンズの森は震災後に現在の場所に移し、毎年4～5回草刈りや清掃活動を行ない、黙とうを捧げております。

思えば7年前の3月11日は小雪が降る寒い日でした。突然の大きな揺れ、そして真っ黒い水の塊が押し寄せてきて、たちまち市街地が見えなくなりました。何日か過ぎ人々の安否が聞こえ始め、何人かの会員も犠牲になったと聞かされ愕然としたものでした。

そして、震災から1年2ヶ月後の5月、ここに第58回年次大会の記念事業の一つとして三陸の中心地釜石と一番犠牲者の多かった陸前高田にこの鎮魂碑が建立されました。表には「友愛」の文字、裏には「あなた方を忘れない」の言葉と、犠牲になられた物故会員の名前が刻まれております。

この森は私達にとって共に活動してきた仲間に合えるかけがいのない場所として整備を続けて、後世に伝えていきたいと思っております。



献花するガバナー夫妻



陸前高田LC会長献花

被災地訪問、慰霊碑前で語り合いかい合する釜石と岩手県民のしん会員

震災7年 犠牲者・不明者追悼



慰霊碑に手を合わせ
大平墓地公園でLC会員ら

東北本県震災から7年、慰霊碑の建立事業
3月14日、釜石市大平墓地公園で、岩手県民のしん会員ら約20人が参加し、震災7周年追悼式を行った。同日、釜石市大平墓地公園で、岩手県民のしん会員ら約20人が参加し、震災7周年追悼式を行った。同日、釜石市大平墓地公園で、岩手県民のしん会員ら約20人が参加し、震災7周年追悼式を行った。





写真で見るアクティビティ 《平和ポスターコンクール》



千厩 LC



安代 LC



江釣子 LC



水沢中央 LC



北上 LC



国際平和ポスター
入賞者25人を表彰
北上ライオンズ

【北 上】北上ライオンズクラブは、同市本通りのかさね児童館で、同市立北上第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九、第十、第十一、第十二、第十三、第十四、第十五、第十六、第十七、第十八、第十九、第二十、第二十一、第二十二、第二十三、第二十四、第二十五小学校の児童37人からなる「国際平和ポスターコンクール」の表彰式を行い、優勝賞の和田美月さん（岩手県北水戸市）が、入賞者25人を表彰した。

和田美月さんは、今年3月に市内14小学校の児童37人からなる「国際平和ポスターコンクール」の表彰式で、優勝賞の和田美月さん（岩手県北水戸市）が、入賞者25人を表彰した。

和田美月さんは、今年3月に市内14小学校の児童37人からなる「国際平和ポスターコンクール」の表彰式で、優勝賞の和田美月さん（岩手県北水戸市）が、入賞者25人を表彰した。

和田美月さんは、今年3月に市内14小学校の児童37人からなる「国際平和ポスターコンクール」の表彰式で、優勝賞の和田美月さん（岩手県北水戸市）が、入賞者25人を表彰した。

2018年(平成30年)
2月25日
日曜日

発行所
岩手日報社
岩手県盛岡市入道1-1-1
CIN 岩手日報社2018

岩手日報社
〒020-0801 盛岡市入道1-1-1
TEL 019-654-1100
FAX 019-654-6006
info@iwate-nippo.co.jp
岩手日報ホームページ
http://www.iwate-nippo.co.jp/

岩手日報

ライオンズクラブ国際協会 332-B地区 第64回年次大会

第64回年次大会が下記日程にて開催される予定です、各クラブとも多数の参加を宜しくお願い申し上げます。

大会日程

2018年5月13日(日) 住田町生涯スポーツセンター

〒029-2502 岩手県気仙郡住田町下有住中上291 TEL0192-49-5007

代議員会	受付	8:30 ~ 8:40
	委員会	8:50 ~ 9:10
		● 資格審査委員会
		● 議事運営委員会
		● 指名選挙委員会
	開会式	9:15 ~ 9:40
	投票・休憩	9:40 ~ 10:05
	決議会	10:05 ~ 10:50

大会式典	受付	10:00 ~ 10:50
	式典	11:00 ~ 12:30

アトラクションがありますのでお楽しみに！

祝賀会	時間	13:30 ~ 15:00
-----	----	---------------

駐車場	駐車場の台数が限られますので参加車種・台数を申込み書に記入願います。
-----	------------------------------------

親睦 ゴルフ大会	2018年5月12日(土)
	奥州市 江刺カントリー倶楽部
	〒023-0171 岩手県奥州市江刺区田原字深沢54-1 TEL 0197-35-7100 FAX 0197-35-7819
	登録料/3,000円 ※申込み締め切り 2018年4月10日(火)

2月のアクティビティ

1 R 1 Z		
盛岡LC	8日	ひかりの箱募金
盛岡不来方LC	23日	LCIF\$1000献金
盛岡中津川LC	～2日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	1月26日、2月2日	仁王小学校スキー教室指導者協力
	3日	献血推進活動(バレンタイン献血)
盛岡観武LC	11日	盛岡中津川LC杯争奪 第39回盛岡地区少年剣道大会開催
	4日、18日	子ども食堂
	7日	直接献血
	9日	「第10回青山雪あかり」協賛
盛岡南LC	14日	都南地区防犯協会連合会に協賛
滝沢LC	7日	献血推進活動(バレンタイン献血)
玉山姫神LC	12日	献血推進活動
1 R 2 Z		
二戸LC	14日	献血推進活動(バレンタイン献血)
	19日	書き損じはがき送付
西根LC	8日	献血推進活動
	14日	薬物乱用防止教室
安代LC	10日	第23回安代LC杯安代地区小中学校スキー大会
	20日	ライオンズ国際平和ポスター・ コンテスト表彰式
2 R 1 Z		
花巻LC	10日	献血推進活動(バレンタイン献血)
紫波LC	2日	新1年生のための交通安全教室協賛
	23日	使用済み切手 9022枚送付
石鳥谷LC	9日	石鳥谷レオクラブ新入会員入会式 &卒業レオを送る会
	8日	LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
花巻東LC	19日	LCIF\$1000献金
	24日	福祉施設慰問
	28日	清光学園退園児に記念品贈呈
東和猿ヶ石LC	—	
矢巾LC	7日	矢幅駅に雨傘50本提供
	15日	高橋幸平選手パラリンピック支援協力
2 R 2 Z		
北上LC	1月4日～31日	資源回収リサイクル活動
	～28日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	5日	LCIF\$1000献金
和賀LC	15日	資源回収
北上国見LC	26日	使用済み切手 3141枚送付
江釣子LC	11日	献血推進活動(バレンタイン献血)
	11日	子ども食堂
	15日	ライオンズ国際平和ポスター・ コンテスト参加者表彰
	15日	北上市に図書費寄贈

3 R 1 Z		
水沢LC	7日	第9回全日本少年春期軟式野球大会出場支援
	21日	第32回水沢LC旗争奪区内中学校野球大会
江刺岩手LC	6日	55周年記念チャリティショー
前沢LC	18日	献血推進活動
	18日	一輪車クラブアルスノーバ演技発表会
水沢中央LC	6日	スカウト協議会助成
	9日	勤労学生表彰
	～23日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
金ヶ崎LC	～7日	ライオンズ国際平和ポスター・ コンテスト表彰会
	6日	江刺岩手LC55周年記念チャリティショー 協力
	10日	献血推進活動(バレンタイン献血)
	22日	ライオンズ青少年スポーツ振興補助金交付式
胆沢岩手LC	20日	献血推進活動
	28日	胆沢地区小中高校児童生徒徒表彰
3 R 2 Z		
一関LC	1日	第39回青少年ライオンズ賞・ 隠れたる善行ライオンズ賞表彰式
	25日	献血推進活動
平泉LC	5日	親子工作教室
	24日	ライオンズ国際平和ポスター・ コンテスト表彰及び展示
花泉LC	26日	使用済み切手 1000枚送付
一関中央LC	4日	献血推進活動
	8日	新入学児童ヘランドセルカバー贈呈
	13日	使用済み切手 1000枚送付
	13日、15日、21日	LCIF\$1000献金 3件
一関蔵美溪LC	4日	第36回一関雪まつり協賛
4 R 1 Z		
千厩LC	23日、26日、27日	ライオンズ国際平和ポスター・ コンテスト表彰
大東岩手LC	4日	第39回大東読書まつり後援、支援
	15日	使用済み切手 2600枚送付
東山LC	15日	薬物乱用防止セミナー 東山中学校
藤沢岩手LC	6日	献血推進活動
川崎岩手LC	—	
室根LC	25日	蟻塚公園桜の手入れ
4 R 2 Z		
大船渡LC	23日	せきれいの会 声の図書館点検と整備
陸前高田LC	2日	献血推進活動
住田LC	2日	世田米、有住保育園節分行事
大船渡五葉LC	3日	東海社会文化事業基金顕彰会
5 R 1 Z		
宮古岩手LC	12日	献血推進活動
	17日～18日	宮古岩手LC旗中学生バレーボール大会開催

久慈LC	22日	使用済み切手 4455枚送付
陸中宮古LC	12日	献血推進活動
	17日	宮古岩手LC旗中学生バレーボール大会開催
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	21日	第44回LL奉仕活動
	26日	卒業レオに記念品贈呈
	9日	釜石市制施行80周年記念式典
	10日	近代製鉄発祥160周年記念フォーラム
遠野LC	21日	リサイクル品回収
釜石リアスLC	2日	使用済み切手 1000枚送付
	10日	第27回釜石リアスLC杯釜石地域中学校バスケットボール大会
大槌LC	—	
陸中山田LC	6日	山田町児童生徒科学研究発表会後援
	24日	山田町自衛隊協会新隊員激励会

会 員 動 向

2月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
盛岡観武LC	湯 浅 麻 里
紫波LC	伊 藤 政 之
	高 橋 淳
石鳥谷LC	岩 舘 美智子
	盛 田 アイ子
北上LC	斎 藤 一 雄
平泉LC	佐 藤 勅 司
	千 葉 博 昭
一関中央LC	芦 萱 恵 人
	工 藤 貴 功
千厩LC	佐 藤 淑 子
陸前高田LC	村 上 愛 子
	村 上 尋 美
大槌LC	千 葉 恵 子
	飛 田 啓 章
	三 浦 正 美
	三 浦 美智子
陸中山田LC	上 林 善 博
	梶 山 敏 子
	佐 々 木 力

2018年2月 LCIF\$ 1000 献金

クラブ名	会員氏名	MJF 回数
盛岡不来方LC	中 村 均	2
石鳥谷LC	藤 原 泰 雄	1
花巻東LC	筒 井 學	6
北上LC	照 井 將	5
一関中央LC	蕎 麦 田 英 治	11
	鈴 木 昇 吾	12
	高 橋 恒 司	3

ライオネスクラブ		
西根LS	12日	使用済み切手 1500枚送付
	14日	薬物乱用防止教室
レオクラブ		
盛岡LEO	24日	ひかりの箱募金
	24日	岩手県ユネスコ協会
	24日	盛岡ユネスコ協会
	24日	岩手県ユニセフ協会
石鳥谷LEO	9日	新会員入会式・卒業レオを送る会
北上LEO	21日	2年生を送る会
	23日、25日	ライオンズ国際平和ポスターコンテスト展示会
一関二高LEO	—	
釜石LEO	26日	卒業レオを送る会

クラブ事務局住所等変更のお知らせ

玉山姫神LC

クラブ住所、事務局員等変更になりました。

▶クラブ住所
〒028-4125 盛岡市好摩字野中296 (有)好摩水道工業内
(好摩水道工業 TEL 019-682-0173-FAX 019-682-0248)

▶クラブのTEL/FAX
TEL 019-626-0050 (FAX同) (盛岡中津川LC事務局)

▶クラブアドレス(盛岡中津川LCと同アドレス)
E-mail : nakatsugawa@tree.odn.ne.jp

▶クラブ事務局員
横浜 智江美(盛岡中津川LC兼務)
玉山姫神LCの事務局員は盛岡中津川LC事務局員と兼務となります。
クラブ宛の連絡は盛岡中津川LC事務局宛をお願いいたします。

盛岡LC

▶事務局員が交代しました
新事務局員 川村 淳美

西根LC・西根ライオネスクラブ

▶事務局員が交代しました
新事務局員 高橋 知恵

訃 報

北上LC

故 L. 千田 正俊

享年75歳 (2007年5月入会)
2月1日 ご逝去



大船渡LC

故 L. 森 巖

享年77歳 (1997年1月入会)
チャーターメンバー
2月7日 ご逝去



盛岡中津川LC

故 L. 佐藤 正

享年90歳 (1972年10月入会)
2月8日 ご逝去





アクティビティ フォトグラフ

水沢LC



「第9回全日本少年春季軟式野球大会」水沢中学校出場支援

安代LC



スキー大会

二戸LC



バレンタイン献血

宮古岩手LC・陸中宮古LC合同



バレンタイン献血

花巻東LC



石鳥谷ケアハウス千鳥苑 慰問

盛岡レオクラブ



岩手医大眼科銀行より感謝状拝受

玉山姫神LC



「啄木かるた大会」協賛金贈呈式

室根LC



桜の剪定作業

水沢中央LC



勤労学生表彰

宮古岩手LC



第17回宮古岩手LC旗中学生バレーボール大会

滝沢LC



献血推進活動(バレンタイン献血)

釜石リアスLC



第27回釜石リアスLC杯釜石地域中学校/バスケットボール大会

編集後記

春というのは名ばかりで、行きつ戻りつのこの頃ですが、春らしい陽気は私たちが屋外での活動に誘います。今回もご寄稿頂いた様々なアクティビティを、誌面を通して多くの方々にお伝えし、地域の皆様にライオンズクラブをより身近に感じていただけるよう、今後も取り組んでまいります。

(編集委員 L. 大坂佐智夫)

《表紙の写真》 親鸞聖人像(チェンソーアート)

住田町市街地北側にある浄福寺にある樹齢三百数十年、高さが20m以上のもみの木が落雷により倒れました。残った幹の部分にチェンソーアートで見事な親鸞聖人像を彫り新しい観光スポットとして注目されております。

第64回年次大会でもこの素晴らしい技術をじっくりとご覧いただけたと思います。どうぞお楽しみに。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行：2018年3月25日

発行人：L.森谷 潤

編集委員長：L.熊谷千洋

副委員長：L.瀧本正徳 L.金野廣勝

編集委員：L.阿部祐一 L.千葉弘志

L.高橋哲郎 L.大坂佐智夫

印刷：タクミ印刷株式会社

〒029-2205 陸前高田市高田町字法量68-1

Tel 0192-55-2178 fax 0192-55-5187

E-mail : takumi2@aurora.ocn.ne.jp

キャビネット事務局：〒020-0022

盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

Tel 019-621-1415 fax 019-621-1420

E-mail : morioka-cab332b@almond.ocn.ne.jp